

(記入例)

記入日をご記入ください

歴史的資源を活用した観光まちづくり人材育成プログラム エントリーシート

2019年10月26日

- 参加を希望する講座をお選びください【必須】(全日程出席が必須要件となります)

() ①「エリアマネージャー」入門コース

() ②「事業計画書作成」実務コース

() ③ 両方のコース

希望するコース一つのみ
選択ください

- 受講者情報 (※は必須項目)

① 受講代表者氏名※	(よみがな) ふるいの すむお 古井野 澄夫
②メールアドレス※	s.furuino@gmail.com
③電話番号※	090-1234-5678
④団体所在地※	愛知県中島郡起町伝馬 313
⑤活動(予定)地域	愛知県中島郡起町一帯
⑥団体活動概要	古くは陣屋の置かれる美濃路起宿があり、戦後しばらくまで繊維産業で活況を呈したがその後衰退。江戸から明治に至る生活・産業遺構が数多く残り、それらを活かしたまちづくりを目指して活動している。なお団体本拠もその中の旧映画館(起映画劇場)に置いている。
⑦受講者2氏名	(よみがな) なかじま げんたろう 中嶋 源太郎
⑧受講者3氏名	(よみがな) きた あつお 喜多 敦雄

- 受講を希望する動機並びに地区の状況など(裏面あり)

⑨受講動機※ 実践しようとしている地域の現状や地域課題、今後の展望など自由にご記入ください。 ※なお、本項目記入ない場合は選考の対象となりません。概ね300~500文字でお願いします。	現在は、一宮市尾西歴史民俗資料館となっている美濃路(岐阜街道)起宿脇本陣を中心に、旧街道に沿って江戸末期から戦前期にかけて建てられた民家が多く点在。また、江戸時代は木綿、明治以降は毛織物産業が発達したため、マニュファクチュアリングの遺構が多く残る。採光のための「ノコギリ屋根」と呼ばれる特徴的な屋根を持つ小規模工場はその一例であり、この土地を風景を形作る重要な要素となっている。当団体は、こうした遺構を宿やレストランとして名古屋中心部から1時間以内で移動でき、かつ木曾川などの歴史と自然が共存する尾張北東部を発信するメディアとして整備する。ゆくゆくは東海道と中山道をつないだ美濃路として両街道の各宿連携することで観光圏を形成したいと考えている。なお、地域商店街メンバーと共に「株式会社起宿」として会社を設立、ビークルとして事業主体は設立済み。
--	---

<p>⑩今後活用を予定・計画している候補物件の有無※</p>	<p>1. 有り ・ 2. 無し</p>
<p>⑪候補物件の詳細※ (または案件の詳細) ⑩で「あり」と回答された方のみ</p> <p>※②「事業計画書作成」実務コース受講希望の方は、本項目を必ずご記入ください。</p>	<p>江戸時代末に建てられ明治期に改築を受けた民家。家内制工業で平成初期まで燃糸業を行っていた。母屋とは別にノコギリ屋根を持つ工場を敷地内に一棟、納屋兼蔵を一棟持っている。現在当主家族は東京に転居しこちらに帰る予定はない。転居に伴い平成中ごろより空き家の状態。母屋を宿泊棟、離れ（工場）をレストランとし（特にノコギリ屋根からの光を活かし、朝は朝食会場として）利用。レストランでは木曾川漁協の協力と、尾張地方に多く残る伝統野菜を活かした新和食を中心とした食事を提供し、レストラン単体でも集客を見込む。初期必要投資額は改修工事費 2500 万円を見込み、売上 1 年目には 887 万円、2 年目 1182 万円、3 年目 1478 万円を見込み、経常はそれぞれ-1436 万円、-871 万円、-314 万円を見込んでいる。</p> <p>(なるべく詳細にご記入ください)</p>

エントリーシートご記入は以上となります。ありがとうございました。

■提出先および受付締切

提出先及び本事業に関するお問い合わせ

歴史的資源を活用した観光まちづくりを担う人材育成プログラム 事務局

一般社団法人 全国農協観光協会 安田・白木

メールアドレス zennoukan@i-znk.jp

※上記メールアドレスにエントリーシートファイルを添付していただき、お送りください。

※郵送でのご提出は受け付けておりません。

受付締切

2019年10月30日(木) 17:00